



梅島小だより

今年度梅島小は、創立130周年です

校長 江原 敦史

昨年度、保護者・地域の皆様からは、たくさんのご支援・ご協力をいただきました。
厚く御礼申し上げます。

さて、今年度は、梅島小学校が誕生してから130周年の記念すべき年です。

明治22年10月26日に、「梅島尋常小学校」として本校は開校しました。

明治22年といえば、日本が鎖国を解いて開国してから35年、日本が西欧諸国と肩を並べるべく目覚ましい変化を遂げていた時代です。

江戸から明治へ時代が移り行く中で、多くの人々が日本の発展のために尽くしてきました。

本校に保存されている掲額（下の写真）は、当時活躍していた勝海舟が書いたものと言われています。



このような変化の激しい時代に開校した本校は、これまでに多くの卒業生を世に送り出してきました。その数は実に17338人にのぼります。

明治、大正、昭和、平成と変化に富んだ4つの時代に渡り、地域の皆様に愛され支えられてきた本校は、その歴史と伝統を改めて再確認し、現在の変化の激しい時代において生きる力を子どもたちに育成するべく、教職員一同、教育活動のさらなる充実に努めてまいります。

その中では、教育としての基礎・基本は堅持しつつ、新しい時代に求められる能力も合わせて子どもたちに育成できるよう、私たちの教育の在り方を見直し、改善・充実に努めたいと思います。また、子どもたちに体験してほしい日本の伝統・文化も地域の皆様のご協力のもと、大切にに取り上げてまいりたいと思います。

今年度も保護者・地域の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。